

うきは市立山春小学校 学校だより



「笑顔」

12月号

令和6年12月24日発行

発行者 校長 石井 雄児



「やまるん」と「さくらん」

「みんなで めあてに チャレンジ」の2学期でした

猛暑の中始まった2学期も、早いもので終わろうとしています。運動会、学習発表会、フルーツコンサートという大きな行事を通して、子ども達は、みんなで協力しながら、目標に向かってやり遂げることができ、一段と成長することができたと思っています。

子ども達が様々な行事や学習などを行えたのも、保護者や地域の皆様の多大なるご支援ご協力のおかげだと感謝しております。ありがとうございました。3学期も変わらぬご支援ご協力をお願いいたします。



人権週間 ～いじめや差別をなくす子どもたちに～

12月4日から10日まで「人権週間」でした。4日は、人権学習参観・学級懇談会、11日は、人権擁護委員による人権教室（6年）を行いました。

人権学習参観では、それぞれの学級の実態に応じた人権学習を行い、保護者の皆様にご参観いただきました。

人権教室は、毎年市内の6年生を対象に行っていただいています。人権とは、人が人として、幸せに生きるための大切な権利で、誰にも侵されないものであることや、人によって見方や考え方が違うこと、いじめや差別をなくしていくことなど、人権を守ることの大切さについて考えを深めることができました。



薬物乱用防止教室 ～「ダメ。ゼッタイ。」～

17日（火）に薬剤師（民生委員の河北さん）に来ていただき薬物乱用防止教室を行いました。4年生はタバコの害、5・6年生は薬物について学びました。最近は、大麻やオーバードーズの問題が若年化していることがニュースになっていて、小学校でも薬物乱用防止教育が重要視されています。

授業では、薬物は自分の体をボロボロにするだけでなく、家族や他の人に危害を加え、その人の人生を奪い取る恐ろしいものだという説明がありました。お店で買える薬でも、医療目的以外で使用したり決められた量より多く使用したりすることは「薬物乱用」になることや、1回だけ使っても「薬物乱用」になることを学びました。子ども達は、薬物の怖さを実感し、「ダメ。ゼッタイ。」という思いを強くすることができました。

冬休みに向けて

明日からは、冬休みとなります。冬休みには、クリスマスやお正月など、子ども達にとって楽しい行事がたくさんあることと思います。子ども達には、規則正しい生活と、お家のお手伝いをするように、終業式で話をしています。年末年始は、ご多忙とは思いますが、よろしく願いいたします。インフルエンザ警報も出ておりますので、健康管理等もあわせてお願いいたします。

今年も門松を飾ることができました

15日（日）に山春応援団とPTA役員の皆様で、門松を作っていただきました。ありがとうございました。

素晴らしい新年が迎えられそうです。皆様もよいお年をお迎えください。

